

令和2年度 自己評価書・学校関係者評価書

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

①豊かな心をはぐくむ教育の推進

1 一人一人の児童生徒の尊重	2 友達への思いやり	3 道徳・心の教育の充実
幼稚園は、一人一人の子どもを大切にされた指導や対応ができていますか。	子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。	幼稚園は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。(礼儀、生命尊重、思いやりなど)
<p>【園から】○本園では、「思いやりをもつ子どもが育つ保育」をテーマに研究に取り組み、今年子ども達の発達を導く道筋をとらえた教師の援助を心掛けてきたことで、①「豊かな心を育む教育の推進」において保護者と学校評議員から高い評価を得ることができた。わずかではあるが、今年も「2」の評価があるので、園長便りなどで、思いやりをもつ子ども達の行動や育ちを今後も発信していくよう努めたい。</p>		

②確かな学力を育む教育の推進

4 意欲的な学習態度	5 授業力向上
子どもは、自分の思いを十分に押し出意欲的に活動していると思いますか。	先生方は、子どもの遊びや生活の充実に努めていると思いますか。
<p>【園から】○主体的に遊びの取り組む保育について、週計画を立て、環境構成や教師の援助について話し合いながら取り組んできた結果、多くの保護者から「3」「4」の評価を得ることが出来た。意欲的な学習態度について教職員が「3」と回答している割合が多く、授業力向上は、「4」の回答が多いことから、教職員は保育の充実に努めているが、子どもが十分に主体性を発揮できていないと感じていることがあると思われる。原因を探り、幼稚園教育の基本である、子どもの主体性を発揮する保育を目指していく。</p>	

③健やかな体を育む教育の推進

7 健康づくり
子どもは、好き嫌いなく食事をし適度な運動と十分な睡眠に気をつけて生活していると思いますか。
<p>【園から】○93%の保護者が「3」「4」の評価であったが、低い評価も見られるので、健康づくりにあたっては、家庭とも連携した更なる指導の工夫を行っていききたい。</p>

①いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実

8 児童生徒理解	9 いじめや問題への対応
先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めていると思いますか。	幼稚園では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。
<p>【園から】○全ての項目で、教職員は「4」の割合が高く出ており、日頃の努力が伺える。その結果保護者からも、「3」「4」の割合94%以上の高い評価を得た。いじめや問題への対応について、「2」の回答がわずかでもあったことは教師間で重く受け止め、改善を図る。特別支援教育の推進においては、マンパワー不足で支援の必要な子どもに十分な支援が行き届かなかったこと、コロナの影響で、保護者に幼児教育の理解を図るための全体会ができなかったことが原因にあると考えられる。支援体制については、市教委に園の状況を伝えながら少しでも体制を整えられるようにしたい。</p>	

②特別支援教育の推進

10 幼稚園の支援体制
幼稚園は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。

①子どもたちの身近な安全対策の充実

11 安全と事故防止
幼稚園は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。
<p>【園から】○交通指導や、避難訓練を計画的に行い、遊具や用具の指導も徹底してきたが、保護者の駐車場利用や道路の歩き方に課題も見られた。また、年度当初登園時に空いている門から支援が必要な園児が外に飛び出したことがあったため、再発防止に努めていく。</p>

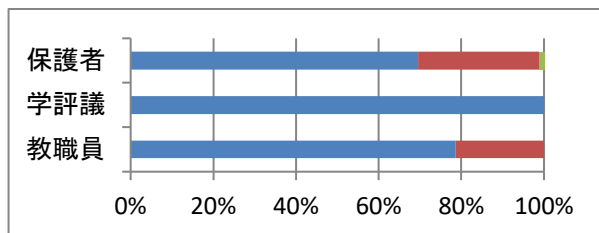
②最適な学習環境の整備

12 施設・設備の安全管理
幼稚園の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。
<p>【園から】○今年、臨時休業中に職員で大規模な整理整頓と清掃を行い、環境の見直しを行ったので、昨年より微増ではあるが、「3」「4」の割合が増えたと思われる。教職員が「2」と評価している点については、改善できる箇所を協議し見直ししていく。</p>

③家庭・地域社会との連携強化

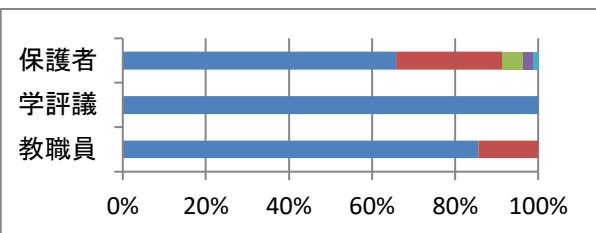
13 教育方針・目標の理解

幼稚園は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者地域にわかりやすく示していると思いますか。



14 家庭や地域との連携協力

幼稚園は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。

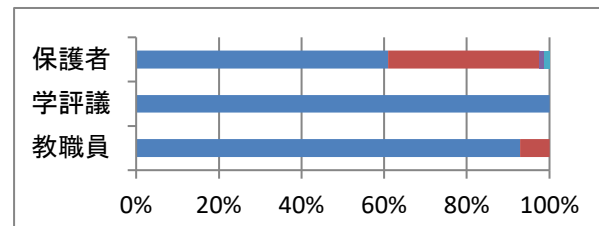


【園から】園の教育方針や教育目標については、園長だよりやホームページなどで発信したことで99%の保護者に理解を示していただいたと感じる。また、連携に関しても、90%以上の保護者に「3」「4」の評価をいただいた。しかし昨年より「4」の割合が減り、「2」の割合が増えていることから、今年は総会や全体会、学級懇談を行うことが出来ず、園教育を発信する場がなかったことで、理解が進まなかった保護者もいたことが原因と思われる。

⑧本校の教育

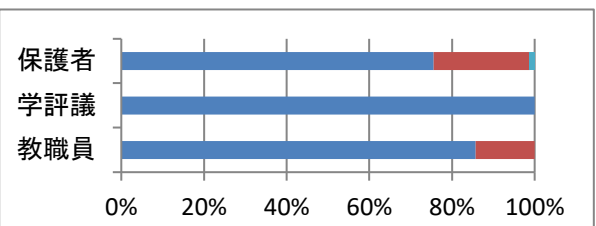
15 1

幼稚園は、思いやりをもつ子どもを育て、人とのかわりを豊かにするための工夫をしていると思いますか。



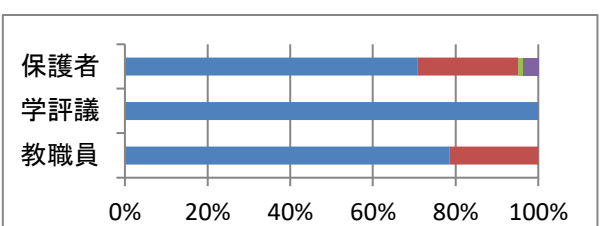
16 2

幼稚園は、基本的な生活習慣を身に付け、健康で安全な生活を心がける子どもを育てていますか。



17 3

幼稚園は、遊びの充実を図るための教材を工夫していると思いますか。



【園から】〇研究保育を計画的に行い、思いやりの研究を進めてきたことで、人とのかわりにおける教師の努力が保護者にも伝わっていると感じる。また、基本的な生活習慣の育成年間計画作成を担当者が行い、教師が主体的に指導の工夫を行ってきたことで、子ども達の育ちが多く見られ、それが保護者の高い評価につながった。教材の見直しと工夫に関しては、今年力を入れて実践したことをおたよりやホームページで発信したことで、95%の保護者から「3」「4」の評価を得ることが出来た。しかし、「2」の評価も見られるので、今後も継続して、園の取り組みを発信していく。

来年度の具体的な取り組みについて

- 〇次年度は、「ESDに着目した幼児教育」への取り組みの中で、「思いやり」についての研究を進めていく。地域や自然に着目した取り組みを行う中で、思いやりをもつ子どもを育てていく。研究の成果と課題を、ホームページでも発信できるよう工夫していく。
- 〇「健康づくり」に関しては、今後も担当を決めて基本的な生活習慣の育成の年間計画を見直し、担任が主体的に取り組むことを通して、成果につながるようにする。また、保護者との連携を視野に入れた取り組みの工夫を行うようにする。
- 〇感染の終息が見られたら、幼稚園における特別支援教育について研修の場を設けるなどして、保護者の理解を図る。また、幼稚園教育目標や保育の実際の発信、安全教育における保護者との連携に関しても、全体会・学級懇談会・総会などを復活させ、具体的にわかりやすく保護者に伝える工夫を行う。感染の終息が難しい期間は、おたよりやホームページの活用を通じて発信する努力を行う。
- 〇引き続き、毎日の清掃に加え、学期ごとに環境整備を行い、整理整頓されたきれいな環境づくりに努め、仕事の効率も上がるようにする。施設の老朽化と改善に関しては市教委と相談しながら、安全な環境づくりに努める。

学校関係者評価

- 〇先生方の努力されている様子、工夫されていることを行事の一端を見せていただきよくわかった。
- 〇新型コロナウイルス感染症の対策等、これまでになかったことも多く、いろいろと大変だったと思うが、その中で創意工夫が良くされている。教職員と保護者の連携はより強固なものになったのではないだろうか。
- 〇感染の終息が見られたら、また園行事も増えて元の幼稚園生活が送れるようになってほしい。
- 〇例年との違い（できなかったこと、新たに行ったこと）を次年度への働き方改革のヒントにして生かして欲しい。